



ぶら研 「すんくじら」

令和6年度 志和池小 校長室からぶらっと研修 9 7月17日 文責 田爪



「ああ、そうなんですね。うん。うん。」(うなずきながら)

事務室で保護者と電話で話す声が聞こえてきました。

いいですね。しっかり傾聴できていて、保護者も話しやすいだろうなと思いつい耳を傾けてしまいました。

前向きになれる「あゆみ」の所見

通知表「あゆみ」の所見、おつかれさまでした。ありがとうございました。

今回から箇条書きの2項目にして、多少書きづらさもあつたかもしれませんが、「よさ」をダイレクトに表現するという点で、読みやすく、そして、その子の活躍や成長が的確に書かれていて、読んでいてハッピーな気分になりました。読んで前向きになれる表現はやはりいいものです。

次のような所見がありました。

- ・友だちのよいところに積極的に目を向け、友だちを褒めて励ますことで、学級を明るい雰囲気になりました。
- ・学習中の集中力が高まり、教科書で確認したり、友だちとの交流で積極的に話し合ったりして、答えの理由を自分の言葉で説明できることが増えました。
- ・社会科の学習で、課題が明らかになると、資料から必要な情報を関係付けながらわかりやすくノートにまとめています。
- ・友だちを楽しませることや、友だちのよいところに目を向けることができ、人との関わり方に温かさを感じました。
- ・どの教科においても積極的に自分の意見を発表するとともに、友だちの意見に自分の意見を加えながら深い学びを進めることができました。
- ・自分の考えに根拠をもって説明することが増え、わからなく悩んでいる友だちに丁寧に教えながら自分の考えを深めています。
- ・気付いたゴミ拾いをすすんで行うなど、教室をよりよくしようと努力しました。

2学期もより多くの子どもたちの「よさ」を見つけ、伝えていきたいものだなと思いました。ありがとうございました。

ところで…「姿」を使った表現について一考

「姿がすばらしいです」 「姿」は見えている様子。その子の意識を伝えたいのであれば、「姿勢」「意欲」「努力」等、行動であれば、「取組」「工夫」の方がいいでしょう。

「姿が見られました」 曖昧な言い方です。また、ネガティブな捉え方だと、「たまにそういうこともある」のだと理解できます。頻繁に見られるのであれば、具体的に「～しました」、時にみられるのであれば、「～することがありました」、また、そういうことが増えてきたのであれば、「～すること(機会)がふえてきました。」とはっきり書いた方がよいと思います。あくまでも所見は評価者の立場で!